

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 8年 3月 6日

事業所名

リハルキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			
	2 職員の配置数は適切である	6			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の整備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせ環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			・利用人数にのてのテーブルの配置、スタッフで検討し、対応、実施しています。 ・製作や活動、食事後等、床も含め、掃除、清掃等を行っています。
	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			・各職員からの視点や専門的な知識の発掘、情報を得る機会を踏まえながら、全職員で利用原の改善に繋がる目標設定等が行えるよう、検討、実施していきたいと思ひます。
業務改善	6 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		・職員で共有し、検討や業務改善へと繋がっています。	・日々のご意見やご勘害、評価表でのご意見等を頂きながら、内容の検討、改善点の提案、実施を継続しておこなしていきたいと思ひます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	・今後も、状況に応じて、検討していきたいと思ひます。	・保護者様や職員、関係機関等の意見も傾聴しながら、状況に応じて、検討、実施していきたいと思ひます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		・定期的な、様々な分野での研修等を行っています。	・職員の意見や希望も反映しながら、今後も、職員の知識、質の向上へと繋げていきます。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		・送迎時や連絡帳、面談等で、密にやり取りが出来るよう努めています。	・日々のご様子やご成果に応じて、お電話や面談等で情報共有を行いながら、利用原の更なるご成果を促せるよう支援していきたいと思ひます。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			
適切な支援の提供	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		・職員間で、相談、提案等を行っています。	・様々な専門性や視点からの意見を踏まえながら、利用原のご成長へとつながら、ような活動プログラムを今後も立てていきたいと思ひます。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		・継続、繰り返しが必要な内容においては、継続、状況に応じて変化させる等、考慮しています。	・プログラム内容に応じて、繰り返し継続と利用原が楽しく取り組めるような内容、新たな挑戦へと繋がるプログラム設定を継続して行っていきたいと思ひます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6			

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、 工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		・利用児の特性や状況も踏まえて、職員配置や役割分担等を行い支援しています。	・今後も、利用児一人一人が、安心、安全に、またそれぞれの成長を得られるような、支援、サポート体制を整えていきたいと思っています。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		・療育後に、日々の利用児の状況や変化点、支援方法等の情報共有等を行いながら、次の支援へと繋げていきます。	・継続して、日々の状況や成長の様子、支援方法等も共有しながら、更により良い支援へと繋げていきたいと思っています。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6			
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	3	・職員配置の兼ね合いから、医療的ケア児の受け入れが難しい状況です。対応可能なケースに関しては、関係機関と連携をとりながら支援しております。	・今後も、必要に応じて、関係機関と連携をとりながら、ご支援可能なケースに関しましてはサポートを行えればと思います。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもたちの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	3	・職員配置の兼ね合いから、医療的ケア児の受け入れが難しい状況です。対応可能なケースに関しては、関係機関や訪問看護等と連携をとりながら支援しております。	・今後も、必要に応じて、医療機関、その他の医療サービス等と連携をとりながら、ご支援可能なケースに関しましてはサポートを行えればと思います。
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		・情報共有等を行いつつながら、支援方法の共有や利用児の成長へと繋がるようやり取りを行わせて頂いております。	・引き続き、利用児の状況や変化点、更に成長を促していく事等を共有しながら、利用児の楽しく、安心して生活できるように相互に支援を行っていきたく思います。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		・市町村や状況に応じて学校等に情報提供、共有を行っています。	・利用児の状況や支援内容等を提示、情報共有しながら、出来るよう、やり取りを継続していきたく思います。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2		
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1		
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		・連絡帳や送迎時、面談等で、情報共有、相談等の対応を行っております。	・利用児の状況や成長に合わせて、随時、情報共有や支援方法の提示等を行いながら、また、保護者様のお気持ちや意向等も傾聴しながら、ご支援していきたく思います。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	1	・必要に応じて、連絡帳や電話にて、状況や情報等を共有しています。	・保護者様からのご相談やご利用児様の成長へと繋がるような関わり方、伝え方等、随時、ご返答が出来るよう努めて参ります。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか				
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、 工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34				
	35				
	36				
	37				
	38				
	39				
	40				
	41				
	42				
	43				
非常時等の対応	44				
	45				
	46				
	47				

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。